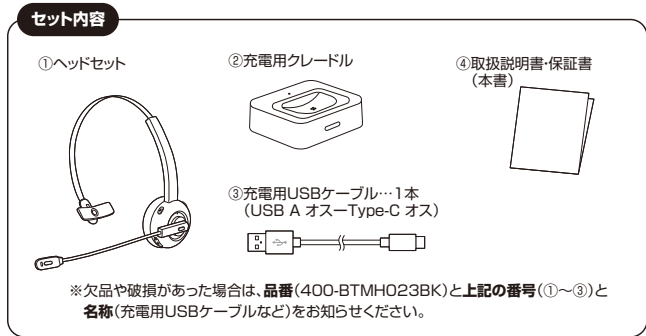


# Bluetoothヘッドセット (片耳オーバーヘッド・単一指向性) 取扱説明書

この度は、Bluetoothヘッドセット(片耳オーバーヘッド単一指向性)「400-BTMH023BK」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったらあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

## 最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。  
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。



デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

## サンワサプライ株式会社

## 保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
  - 保証書をご提示いただけない場合。
  - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
  - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
  - 譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

<b>保証書</b>		サンワサプライ株式会社	
型番: <b>400-BTMH023BK</b>	シリアルナンバー:		
お客様・お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL			
担当者名			
保証期間 <b>6ヶ月</b> お買い上げ年月日 年 月 日			

# サンワサプライ株式会社

ver.1.1

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1  
TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381

CA/AC/THDaNo

## ヘッドセットを安全にご使用いただくために

- 自転車やバイク、自動車などの運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転以外にも、踏切や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- 歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因になります。
- 使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音があると、聴力を損なう恐れがあります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 内部に燃えやすいものや水などの液体がかかった場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままでご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- 濡れた手で充電したり、充電ポートに触れたりしないでください。感電の原因になります。
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

## Bluetoothヘッドセットについてのご注意

- 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外のご使用にて損害が発生した場合は、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下では使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 必要以上に長時間の充電はしないでください。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は使用状況によって異なりますが、約300~400回繰り返し充電できます。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。
- 十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご使用いただけない場合は、電池の寿命です。弊社では電池の交換を行っておりませんので、新しい製品をお買い求めください。
- 本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう可能性があります。本製品を長期間保存する場合は、月に1回を目安に充電を行ってください。
- 本製品が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電やショートなどによる火災や故障の原因となります。
- 充電が終わったら必ずケーブルを取外してください。また、十分な充電時間を過ぎてても充電が完了しない場合は充電を終えてください。所定の充電時間を超過して充電した場合、電池が発熱・発火する危険性があります。
- 本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

## Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、使用場所を変えるか、速やかに電波の放射を停止してください。

## 良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が入り遅れることがあります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害が発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くに正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

## 1.特長

- テレワークやWEB会議に最適なオーバーヘッドタイプのヘッドセットです。
- ノイズを拾いにくい単一指向性マイク搭載です。
- 約20時間の連続使用が可能でバッテリー切れの心配がありません。
- やわらかいイヤークラッドで耳への負担を軽減します。
- 作業中でも周りの音が聞こえる片耳タイプです。

デバイス名	400-BTMH023BK
-------	---------------

※バスキューを聞かれた場合は「0000」(ゼロ4つ)を入力してください。

## 2.仕様

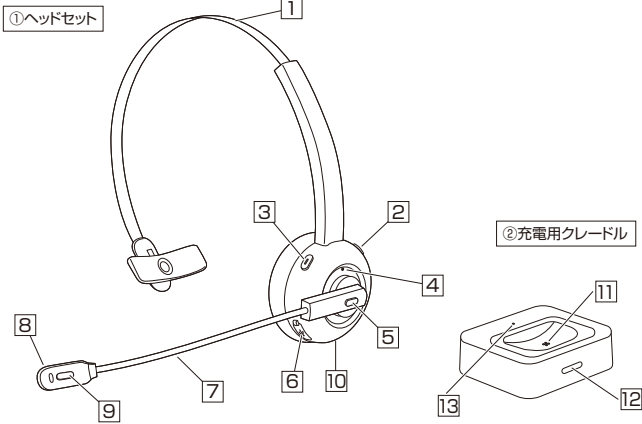
<b>&lt;Bluetooth仕様&gt;</b>	
適合規格	Bluetooth Ver.5.0 ※Bluetooth Ver.4.2/4.1/4.0/3.0/2.1/2.0/1.2対応機器との接続も可能です。
周波数範囲	2.402~2.480GHz
伝送方式	GFSK
対応コーデック	SBC
マルチポイント対応	
通信距離	最大約10m ※理論値です。
送信出力	Class2 ※Class1の機器との接続も可能です。
対応プロファイル	HFP/HSP/AVRCP/A2DP

<b>&lt;その他仕様&gt;</b>	
サイズ・重量	約W168×D52×H169mm・約64g
電源	内蔵型リチウムポリマーバッテリー
充電時間	約2時間
連続使用最大時間	連続通話/約20時間、連続音楽再生/約23時間、連続待受け/約660時間
再生周波数帯域	20~20,000Hz
マイク感度	-43dB±3dB
マイク指向性	単一指向性
充電コネクタ	USB Type-C

対応機種	Bluetooth対応のスマートフォン・携帯電話・パソコン・オーディオ機器 ※HFP/HSP(ハンズフリー通話機能)に対応していること。 ※音楽再生の場合は、A2DP(音楽再生)に対応していること。 ※パソコンがBluetoothに対応していない場合はBluetooth USBアダプタをお買い求めください。
------	---

※実際の通信距離や使用時間は使用環境や使用状況によって異なります。

## 3.各部の名称とはたらき



名称	機能
①ヘッドバンド	長さの調節ができます。
②「+」ボタン	押し方により音量を上げるなど、様々な操作ができます。
③「-」ボタン	押し方により音量を下げるなど、様々な操作ができます。
④LED	操作によりLEDが点灯します。
⑤MFBボタン	押し方により電源のON-OFF、電話に出る/切るなど、様々な操作ができます。
⑥充電ポート	付属の充電用USBケーブルを挿してヘッドセットを充電できます。
⑦アーム	フレキシブルアームになっており、マイク位置を自由に調整できます。
⑧マイク	通話時に音声入力できます。
⑨マイクミュートボタン	長押しするとここのらの音声を相手に聞こえなくできます。
⑩充電端子(クレードル用)	充電用クレードルの充電端子に取付けてヘッドセットを充電できます。
⑪充電端子(ヘッドセット用)	ヘッドセットの充電端子を取付けてヘッドセットを充電できます。
⑫充電ポート	付属の充電用USBケーブルを挿して充電用クレードルからヘッドセットを充電できます。
⑬充電LED	充電中にLEDが赤色に点灯します。

※ボタン操作とLEDについて詳しくは「**B.LED・各種操作について**」をご確認ください。

- 充電ポートに水が入らないようにしてください。

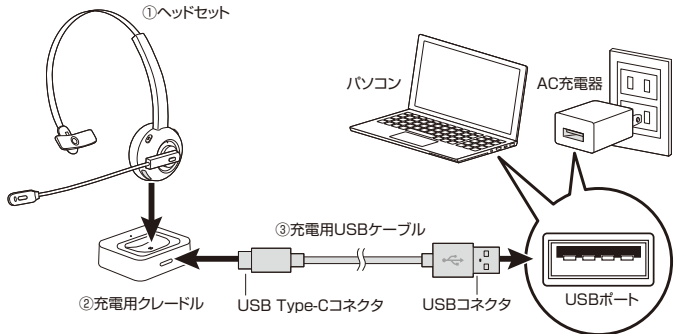
## 4 ご使用になる前に

- はじめにご使用になるときはまず充電を行ってください。
  - ヘッドセットの赤いLEDが消灯するまで充電してください。
  - 必ず付属の充電用USBケーブルで充電してください。

## 充電方法

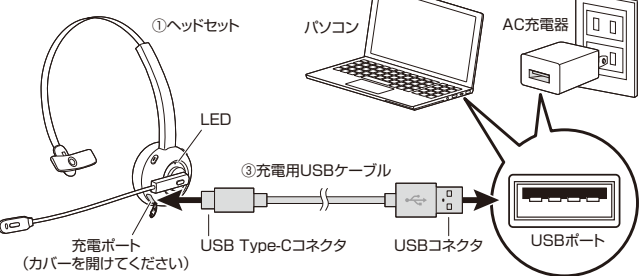
### ■ 充電用クレードルで充電する場合

- ①下図のように付属の充電用USBケーブル(USB Type-Cコネクタ)を充電用クレードルの充電ポートに接続してください。
- ②ヘッドセットの充電端子を充電用クレードルの充電端子の位置に合わせて取付けてください。
- ③充電用USBケーブル(Aコネクタ)をパソコンやAC充電器に接続してください。充電中はヘッドセットのLEDと充電用クレードルの充電LEDが赤く点灯します。
- ④ヘッドセットのLEDが青く点灯したら充電完了です。



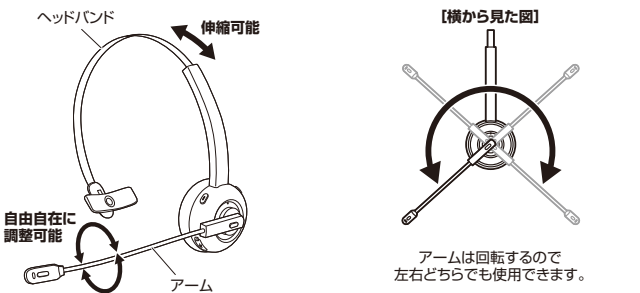
### ■ ヘッドセットの充電ポートで充電する場合

- ①下図のように充電用USBケーブル(USB Type-Cコネクタ)をヘッドセットの充電ポートに接続してください。充電中はヘッドセットのLEDが赤く点灯します。
- ②充電用USBケーブル(Aコネクタ)をパソコンやAC充電器に接続してください。充電中はヘッドセットのLEDが赤く点灯します。
- ③ヘッドセットのLEDが消灯したら充電完了です。

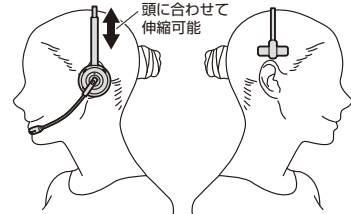


## 装着方法

状況に合わせて左右どちらでも使用できます。ヘッドバンドの長さを調整して頭に合わせてください。アームはフレキシブルアームになっており、マイク位置を自由に調整できます。



### 【ヘッドホン部を左耳にする場合(横から見た図)】



### 【ヘッドホン部を右耳にする場合】



フレキシブルアームで自由自在



## 5 ペアリング(接続)方法

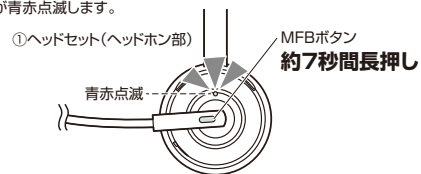
本製品をお手持ちのパソコンやスマートフォンで使用するためには、お手持ちの機器とペアリング(接続)を行う必要があります。

### Windowsとの接続例

#### ■Windows 10の場合

※下記の説明はWindows OS、標準でBluetoothを内蔵しているデバイスでの例です。外付けのUSB Bluetoothアダプタなどを使用されている場合は、そちらの取扱説明書をご確認ください。

①ヘッドセットをペアリングモードにします。電源OFFの状態でもMFBボタンを約7秒間長押ししてください。LEDが青赤点滅します。



②左下のWindowsキーを押して、「設定」を選択してください。



③「デバイス」を選択してください。



④「Bluetoothとその他のデバイス」を選択し「+」を選択してください。



⑤「Bluetooth」を選択してください。



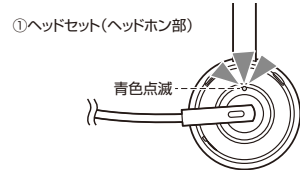
⑥「400-BTMH023BK」を選択してください。



⑦接続が完了すると右図の画面になります。



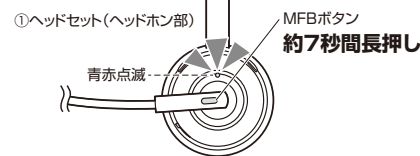
⑧ヘッドセットとパソコンとの接続が完了します。



### macOSとの接続例

※下記手順は参考です。OSによって画面は異なります。お使いのパソコンの取扱説明書をご確認ください。

①ヘッドセットをペアリングモードにします。電源OFFの状態でもMFBボタンを約7秒間長押ししてください。LEDが青赤点滅します。



②「Bluetooth」を選択してください。



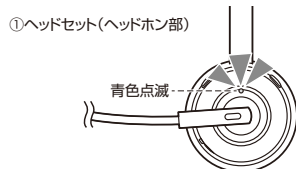
③「400-BTMH023BK」を選び「接続」を選択してください。



④ペアリング(接続)が完了すると「未接続」→「接続済み」に表記が変わります。



⑤ヘッドセットとパソコンとの接続が完了します。



※マイク音量、ヘッドセットの音量は「システム環境設定」→「サウンド」から変更できます。

①「サウンド」を選択してください。



②「出力」から「400-BTMH023BK」を選び左右の音量、バランスを調整してください。



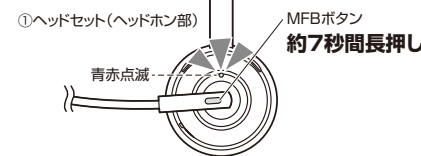
③「入力」から「400-BTMH023BK」を選び音声入力の音量、バランスを調整してください。



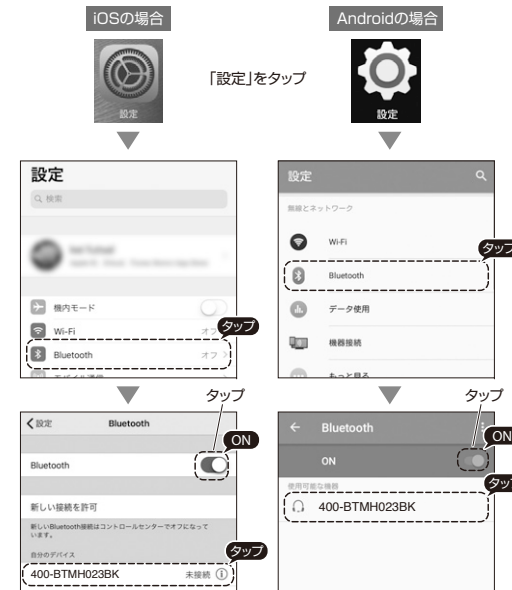
### スマートフォンとの接続例

※詳しくは接続機器の説明書をご覧ください。

①ヘッドセットをペアリングモードにします。電源OFFの状態でもMFBボタンを約7秒間長押ししてください。LEDが青赤点滅します。

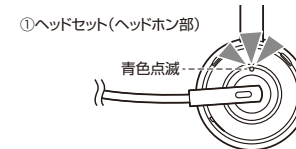


②スマートフォンのBluetoothを「ON」にして「400-BTMH023BK」を選択してください。



※操作画面は参考です。ご使用のスマートフォンのOS、機種により画面は異なります。  
※機種により、パスキーを入力する場合があります。  
パスキーを聞かれた場合は「0000」(ゼロ四つ)を入力してください。

③ヘッドセットとスマートフォンとの接続が完了します。



※操作画面は参考です。ご使用のスマートフォンのOS、機種により画面は異なります。  
※その他の操作は「B.LED・各種操作について」をご確認ください。

## 6.各機器との接続について

一度ペアリング(接続)すると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、最後に接続されていた機器と自動的に接続され使用できます。  
使用できない場合は、MFBボタンを軽く押すか、接続または再度ペアリング(接続)を行ってください。

同時に2つの機器と同じプロファイルで接続(使用)することはできません。また、HSP(ヘッドセットプロファイル)とHFP(ハンズフリープロファイル)も同時に接続(使用)することはできません。

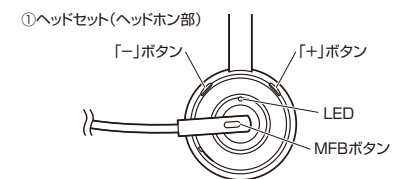
## 7.マルチポイント機能(2台同時接続)について

本製品は、同時に2台の携帯電話やスマートフォン(以下、携帯電話)での待受け(マルチポイント)が可能です。  
※2台の携帯電話から同時に音楽再生はできません。  
※全ての携帯電話との接続動作を保証したものではありません。

### マルチポイントのペアリング(接続)方法

- 1台目の携帯電話とヘッドセットをペアリング(接続)してください。
- ヘッドセットの電源をOFFにし、1台目の携帯電話のBluetoothをOFFにしてください。
- 2台目の携帯電話とヘッドセットをペアリング(接続)してください。
- ペアリング(接続)後、ヘッドセットの電源をOFFにしてください。
- 1台目の携帯電話のBluetoothをONにし、ヘッドセットの電源をONにしてください。
- 2台目の携帯電話への接続が完了します。  
※自動で接続できない場合は、携帯電話側で接続を行ってください。  
※マルチポイント時の操作方法は「B.LED・各種操作について」をご覧ください。

## 8.LED・各種操作について



### 基本操作

動作・状態	操作方法	LED表示
電源ON	電源OFFの状態でもMFBボタンを約3秒間長押し	青色点滅
電源OFF	電源ONの状態でもMFBボタンを約3秒間長押し	赤色点滅→消灯
ペアリングモード	電源OFFの状態でもMFBボタンを約7秒間長押し	青赤交互に点滅
ペアリング成功	—	青色点滅
機器との接続時	—	約5秒ごとに2回青色に点滅
機器と未接続時	—	約5秒ごとに1回青色に点滅
充電時	—	赤色点灯
充電完了	—	消灯
電池残量低下	—	赤色点滅
Siri/Google起動	MFBボタンを約2秒間長押し	—
初期化	電源ONの状態でもMFBボタンと「-」ボタンを約5秒間長押し	赤色に早く点滅

### 電話操作

動作・状態	操作方法	LED表示
電話に出る	着信中にMFBボタンを1回短押し	約8秒ごとに1回青色に点滅
電話を切る	通話中にMFBボタンを1回短押し	
着信拒否	着信中にMFBボタンを約1秒間長押し	約8秒ごとに1回青色に点滅
マイクミュート	マイクミュートボタンを長押し	
リダイヤル	機器との接続時にMFBボタンを2回短押し	—

※リダイヤル以外で電話をかける場合などはスマートフォン・携帯電話側で操作を行う必要があります。  
(お使いのスマートフォン・携帯電話の取扱説明書をご覧ください)

### 音楽再生

動作・状態	操作方法	LED表示
再生一時停止	MFBボタンを1回短押し	約8秒ごとに1回青色に点滅
曲戻し	音楽再生中に「-」ボタンを長押し	
曲送り	音楽再生中に「+」ボタンを長押し	
音量調節	音楽再生中に「+」ボタンまたは「-」ボタンを短押し	

### マルチポイント使用時

動作・状態	操作方法
1台目の通話を切って2台目の着信に出る	2台目着信時にMFBボタンを1回短押し
1台目の通話を保留にして2台目の着信に出る	2台目着信時にMFBボタンを2回短押し
1台目の通話を継続、2台目を着信拒否	2台目着信時にMFBボタンを約1秒間長押し
1台目の通話と2台目の通話の切替え	通話中にMFBボタンを2回短押し

※接続機種により、一部の機能を使えない場合もあります。

## 9.よくあるご質問

接続やペアリング(接続)が突然できなくなった。	ヘッドセットと機器の電源を両方とも一度切ってから、再度ペアリング(接続)を行ってください。
ヘッドセットの音が聞こえません。また、音声入力できません。(パソコンの場合)	①「スタート」→「コントロールパネル」→「サウンドとオーディオデバイス」を開いてください。 ②「オーディオ」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。 ③「音声」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。
音楽がモノラルのように低い音質で再生される。	HSPを介して接続されている可能性があります。お使いのBluetooth機器がA2DPをサポートしていて、A2DPを介して接続されているか確認してください。
ヘッドセットと接続機器の通信距離は?	10mまでです。間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。
他のBluetooth使用者によって通信内容が傍受されますか?	いいえ。ペアリング(接続)によって通信が保護されます。
使うたびにペアリング(接続)作業をする必要がありますか?	いいえ。基本的には初回だけです。電源を切ってもペアリング(接続)の設定は残りますが、機種によっては再度ペアリング(接続)を行ってください。
電話とヘッドセットの接続が途切れたら、再接続する必要がありますか?	電話の機種によって異なります。自動的に再接続する機種と、そうでない機種があります。
ヘッドセットから雑音が入りますか?	通信範囲を超えたり、壁や人間の身体(接触した状態)などを挟むと雑音が入ります。